

2008年（平成20年）度 第2回常務理事会記録

日時：2008年（平成20年）3月26日（水）12:10~14:15

場所：大分大学医学部管理棟2階会議室

出席者：柴田洋三郎（理事長）、牛木辰男、内山安男、岡部繁男、藤本豊士（以上、常務理事）、依藤 宏（常任幹事）、天野恵子、川村知子（以上、口腔保健協会）

I. 会議記録の確認

2008年（平成20年）度第1回常務理事会記録、同摘録（案）

II. 報告事項

1. 庶務報告（岡部庶務担当理事）

(1) 会員異動報告（正会員 2,095名、平成20年2月29日現在）

平成20年2月分（入会者 正会員2名、学生4名、退会者 正会員5名）

逝去会員：武田 創氏（神戸大学名誉教授／名誉会員）平成20年1月9日逝去（享年91歳）

(2) 会費納入状況（長期未納者の除名について）

4年および3年未納者のリストが提示され、4年未納者については学術集会時に掲示後、退会処分とすることが報告された。

(3) 学会宛文書等

①通知・依頼 日本医学会より「日本医学会役員選挙結果について」他14箇所17件の通知・依頼が届いている。

②書籍、定期通信他 日本医学会より「第5回日本医学会公開フォーラム」(DVD) 他3件の書籍、定期通信等が届いている。

(4) 近畿支部理事補充選挙

内山安男理事（大阪大学／近畿支部）の順天堂大学（関東支部）への転任（平成20年4月1日付）にともない、役員選出規約第2条第3項および第7条の規程に基づき、平成20年4月に近畿支部において補充選挙をおこなうことが報告された。

(5) 公益法人に関するワーキンググループの設置

公益法人制度改革に対処するため、6名からなる標記ワーキンググループを設置することが報告された。なお、委員長は年森清隆千葉大学教授である。

(6) 名簿掲載教育施設について

標記に関し、各支部長に案の作成を依頼したことが報告された。

(7) 教授就任による申請学術評議員

1件の申請があり、理事会に上程することが報告された。

2. 編集報告（藤本編集担当理事）

(1) 解剖学雑誌及びASI刊行報告

両誌の第83巻1号の刊行について報告がなされた。

(2) 解剖学雑誌について

解剖学雑誌刊行費用の学会財政に占める割合が相対的に高いことから、中西印刷がまとめた資料等をもとに、今後のあり方についての検討がおこなわれた。

(3) ASI誌刊行業務入札について

ASI誌刊行業務の入札に関する書類の案が提示され、検討がおこなわれた。

3. 企画・渉外報告（内山企画・渉外担当理事）

(1) 第113回日本解剖学会総会・全国学術集会準備状況報告

標記総会・全国学術集会の準備状況について報告がおこなわれた。

(2) 平成20年度奨励賞選考委員会

標記選考委員会の委員（案）について報告がなされた。

4. 会計報告（牛木会計担当理事）

(1) その他：3月13日に山田仁三、渡辺雅彦両監事、および小出将恵公認会計士による会計監査がおこなわれたことが報告された。

III. 審議事項

1. 平成19年度決算および業務監査報告

資料をもとに平成19年度決算についての説明がおこなわれ、続いて業務監査結果の報告がなされた。業務監査については山田、渡辺両監事から、平成19年度が赤字決算になったことに関して、1)赤字の最大要因は英文・和文誌の刊行費用が相対的に高いこと、2)収入額減少の最大要因は会員数の減少であることの2点を記した提言書が出されたことが報告された。両件についての審議がおこなわれ、理事会に提出されること承認された。

2. 平成20年度予算の件

標記の収支予算書について説明がおこなわれ、承認された。

3. 平成20年度総会・学術評議員会資料および議事進行の確認

標記に関する確認がおこなわれた。